

Rotary Club of Sanuma

2023-2024年度
VOL 60

週報

佐沼ロータリークラブ

佐沼ロータリークラブ
2023-2024テーマ

「継続」と「変化」を実践し、
世界を変える行動人となる。

世界に希望を生み出そう

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

会長 千葉正宏
幹事 布施孝尚
会報 猪股育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2880回例会 2023. 10. 5 No.12

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・千葉正宏会長 秋山健会員の卓話、楽しませていただきます。
- ・布施孝尚幹事 10月生まれの会員の皆さん、おめでとうございます。秋山健会員の卓話、楽しみにしています。
- ・八谷郁夫会員 秋山健会員スピーチよろしくお祈りします。10月1日は誕生日。
- ・佐藤早智子会員 今月が誕生月です。めっきり体力の衰えを感じている今日この頃です。
- ・秋山健会員 今日はスピーチの担当です。よろしくお祈り致します。
- ・江川元徳会員 10月に入りました。皆様が健康でありますように。
- ・菅野幸一郎会員 秋山健会員の初めてのスピーチ、とても楽しみにしております。
- ・高田次雄会員 9月28日、北上西ロータリークラブのお月見夜例会に参加させてもらい、又、例会場の金色の月を眺めながら皆さん方と楽しい一夜を過ごさせてもらいました。10月に誕生日を迎えられます4名の皆さんおめでとうございます。本日の卓話、秋山健会員楽しみです。
- ・菅原文之会員 秋山健会員のスピーチ楽しみに…。
- ・菅原慶一会員 秋山健会員のスピーチに期待します。
- ・小野寺伸浩会員 産業フェスティバルお疲れ様でした。秋山健会員スピーチよろしくお祈りします。
- ・富士原裕子会員 今月誕生日をお迎える会員おめでとうございます。秋山健会員の卓話にご期待いたします。

- ・及川昭宏会員 秋山健会員のスピーチ楽しみにしております。よろしくお祈りします。
- ・二階堂恭子会員 今日マルニ食品(株)の64期の経営方針発表会、新しい年度がスタート、会社の方針も新しく社員一同ガンバります。
- ・及川富男会員 秋山健会員のスピーチに期待して。
- ・伊藤秀雄会員 伊豆沼農産の伊藤です。秋山健会員のお父さまには大変お世話になりました。今日は大変期待してやってきました。今後共よろしくお祈りします。
- ・佐々木崇会員以下 本日のスピーチに期待して。
遠藤光則会員 猪股育夫会員 佐々木源悦会員
岩瀨正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
武川毅会員 太田陽平会員 岩瀨栄市会員
杉田広仁会員 關孝会員 佐藤哲弥会員
村上正弘会員 阿部康史会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 千葉正宏会長

秋も深まってまいりまして、朝夕は涼しく快適に過ごされていることと思います。

先週は北上RCの「お月見夜例会」に、当クラブから12名が参加いたしました。行くときは曇り空でしたが、向こうでは大変綺麗な月様を眺めながら親交を深めてまいりました。二次会だけでなく、三次会、更に締めラーメンまで堪能なさった会員さんもいらっしゃいました。楽しい時間を過ごさせていただきました。連絡調整していただいた高橋利光姉妹クラブ委員長ありがとうございました。

北上西RCからお土産を頂戴いたしましたのでお配りいたします。当クラブと北上西RCとの交流DVDも頂戴いたしましたので例会時に流したいと思います。

10月1日には、登米市産業フェスティバルが開催されました。略して「サンフェス」になりますが、なんか若々しい響きが良いですね。前日の事前準備から始まり、当日の参加、最後の後片付けまで、伊藤秀雄職業奉仕委員長、菅野幸一郎広報委員長、小野寺伸浩会員、加藤亮会員をはじめとする皆さん、大変お疲れ様でした。4年ぶりの開催で、事前準備はもちろんですが「あれ？どうやるんだっけ？」ということが出てまいりました。ブースは入り口側でしたが、スペースの都合上隣りの方と交換していただき、交換していただいた方も「こっちで助かりました」と大変喜んでいたので安心しました。来年もブースを使わせていただくこととなりますが、ロータリークラブとしてインパクトのあるブースにした方が良くのかなと思っております。

千歳セントラルRCへの訪問ですが、11月7日(火)昼の例会へ出席したいと考えております。日本で一番地価高騰している地区へ伺ってどのような状況に変貌していくのか見てきたいと思っております。

幹事報告 布施孝尚幹事

- ・石巻東RCより 会報が届く
- ・とめ青年会議所より
2023年度長沼フットピア公園ライトアップ事業開催に伴う協賛のお願いが届く。
点灯期間 11月25日(土)~12月25日(月)
- ・登米市耕人塾より 「塾長のつぶやき」が届く
- ・10月のロータリーレート 1ドル=149円
- ・例会終了後、理事会開催

各委員会報告

- ・職業奉仕委員会 (伊藤秀雄委員長)
10月1日に開催されました「登米市産業フェスティバル」に23名の会員が参加されました。色々お手伝いをしていただきました。特に加藤工務店様には多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。
- ・姉妹クラブ委員会 (高橋利光委員長)
姉妹クラブ委員会関係の現状をご報告いたします。
1. 9月28日(木)、北上西RC「お月見夜例会」に12名で参加して参りました。
- 2. 千歳セントラルRC訪問について。日程等決まり次第案内いたします。
- 3. 余目RCとの交流について。今年は余目RCの方がこちらにいらっしゃるようになっておりますので来年5月頃に姉妹クラブ関係の方をお呼びする予定です。
- 4. 西門RCの創立記念式典について。今のところ案内はありませんが、来年の3/10~3/13と思います。
- 5. 世界大会 (シンガポール、2024年5月25日~29日) クラブとして参加する場合は、登録料の関係で12月15日までに登録を完了したいと思います。

誕生祝 (10月に誕生日を迎えられる会員)

八谷郁夫会員 菅原文之会員 佐藤早智子会員 佐々木源悦会員



10月に誕生日を迎えられる会員

今週のスピーチ

「物流業界の2024年問題に関して」

秋山 健会員

物流会社は社会のインフラの一部となり、決して物流業界だけでの問題ではなくなってきています。この問題をご存知の方も多数いらっしゃるかと思いますが、改めて周知していただきたく今回の卓話にこのテーマを選びました。

○物流会社の2024年問題とは何か

働き方改革関連法によって2024年4月1日以降「自動車運転の業務」に対して、年間の時間外労働の上限が1,176時間だったのが960時間に制限されることで、発生する諸問題の総称になります。

働き方改革関連法は2018年に成立し、翌2019年4月1日に施行され、3つのポイントからなっております。

1. 年次有給休暇の時季指定
2. 時間外労働の上限制限
3. 同一労働同一賃金

働き方改革関連法では、時間外労働の上限は原則月45時間、年360時間に制限され、労使間で時間外労働に関わる三六協定を結んだとしても、時間外労働は年720時間に制限されます。働き方改革関連法は、大企業で2019年4月から、中小企業では2020年から施行されました。しかし、時間外労働の上限規制適用が5年間、つまり2024年まで猶予、あるいは適用が除外された事業・業務があります。それが、自動車運転の業務、トラックやバス、タクシーの運転手などについては、働き方改革関連法が目指す時間外労働の上限規制に対し、あまりに実情がかけ離れているため、5年の猶予が与えられ2024年の施行となりました。

結果として、トラックドライバーに対しては、2024年3月31日までは時間外労働の上限規制はなし。2024年4月1日以降は三六協定の締結を条件とし、上限960時間という時間外労働時間の制限が施行されることとなります。この年960時間は目安として、1ヶ月平均で80時間となるが、1ヶ月の上限については規定がない。例えば、ある月に時間外労働が100時間に達したとしても、他の月で時間外労働を削減して、年960時間に収めれば良いこととなる。

尚、それでも働き方改革関連法の一般則、即ちト

トラックドライバー以外の一般的な労働者における時間外労働の上限である720時間とは240時間もの隔たりがあり、この隔たりについて働き方改革関連法では、「将来的な一般則の適用について引き続き検討する旨を規定」とあります。即ち「将来的にはトラックドライバーも、時間外労働時間を年間720時間にするかも知れませんよ」と含みが持たされています。

こういった働き方改革関連法の施行により

○物流の2024年問題がもたらす影響

このまま対策を講じなかった場合、トラックドライバー14万人相当の輸送能力が不足されるとされ、次の三者に起こりうる事は

1. トラック業者

荷主や一般消費者のニーズに応えられなくなり、今まで通りの輸送が出来なくなる。今まで通りの輸送を継続させるためには、さらにドライバーの増員が必要になるが、人材が確保できない。

2. 荷主

必要な時に必要なものが届かない。納期の確約が難しくなる。条件によっては輸送を断られる可能性がある。

3. 一般消費者

当日、翌日配達の宅配サービスが受けられない可能性が出てくる。水産品、くだもの、青果物等の生鮮食品が手に入らなくなるかもしれない。朝に市場から出荷されていたものが、これまで早くても当日の夕方には食品スーパーの店頭で並んでいたものができなくなる可能性があります。さらに

・モノが運べなくなる

時間外労働960時間上限が適用され、労働時間が短くなることで輸送能力が低下し、物が運べなくなる可能性が懸念されます。

・物流企業の売上・利益が減る

時間外労働時間が設けられることで、ドライバーの労働時間が減り、会社全体の対応可能業務量も減少するため、売上や利益が減少する恐れがあります。物流業界は労働が売上にそのままつながる労働集約型の産業であるため、上限規制によってダイレクトに影響を受けることになるでしょう。ドライバーの労働時間が減ることで、残業代を減らせるため人件費のカットになるというメリットもありますが、オフィスの資料や減価償却費といった固定費はそのままであるため、トータルで見ると企業にマイナスに影響する可能性が高いといえます。

・トラックドライバーの収入が減る

ドライバーの中には時間外労働を行っている人が多く、残業代によって一定の収入を確保している人も少なくありません。そのような人たちの労働時間が減ると収入も減少するため、ドライバーの生活にも影響を与える可能性があります。場合によっては、より高い給料がもらえる企業へ転職してしまう恐れ

もあります。施行前の現在でもドライバー不足である状況なのに更に拍車がかかる恐れがあります。

・荷主企業が物流委託先に支払う運賃・費用が上がる
2024年問題によって売上や利益が減る場合、物流会社は運賃を上げることで現状分をカバーする可能性があります。その場合、荷主が払う運賃が上がる恐れがあります。運賃値上げ交渉によって会社の売上やドライバーの収入を維持できますが、荷主の負担が増えるため、物流会社の変更を検討する荷主もでてくるでしょう。

・運送・物流企業に対して交渉を余儀なくされる

「荷主が払う運賃が上がる」を裏返すと、運送会社は荷主に対して運賃交渉を余儀なくされる可能性があります。2024年法改正問題だからとすんなり条件を承諾する荷主ばかりでなく、運送会社にとって値上げ交渉は今後の会社運営において難しい課題となります。

○2024年問題解決に向けて

- ・予約システムの導入や出荷、受け入れ体制の見直しによる荷待ち時間、待機時間の削減
 - ・パレット化による作業負担の軽減、情報の共有化による業務効率化での労働環境の改善
 - ・長距離輸送は中一日を空け、満載での効率的な輸送によるリードタイムの延長
- 以上のことが必要となってきます。

又、消費者側に出来ることは、

- ・再配達への削減への取り組みとして、確実に受け取る日時・場所の指定。宅配ボックス・ロッカー置き配の利用

・まとめ注文による運送回数の削減

当社におきましても、通常の佐川急便等の運送会社以外にも長距離のチャーター便を利用しております。大阪や名古屋方面よりほぼ月一度のペースで運送していただいております。

その際、トラックの容積ですと10トン車から4トン車位の車両になりますが、納品日当社着の前日に積み込み、輸送、荷受の方は当社従業員にて行いますが、他社は条件によっては積み込み～輸送、そして荷下ろしまで一人のドライバーの方が行うことがほとんどではないかと思えます。こういったドライバーの方の負担の状況も理解しています。

製造から小売まで、様々な企業の大切なパートナーである輸送会社。我々の荷物を運んでくれるトラックドライバーへの残業規制が適用され、業界が大きく変わるとされる「物流の2024年問題」は、物流業界のみならず荷主である様々な事業者に影響を与えます。施行まで残り半年に迫っておりますので、皆様にもご理解を深めていただけたらと思います。

— 直近の状況について、政府が問題対策を検討している話がありましたが、割愛させていただきました。

登米市産業フェスティバルに参加・出展

(10月1日)



クラブの広報に努めました



加藤工務店提供の木製ブース

会員企業も参加しました



川内印刷ブース



ヤマカノブース



伊豆沼農産ブース



マルニ食品ブース

○10月の定例理事会議事録 (10月5日木) ○

○議事内容

- 1) 千歳セントラルRCとの交流について
日時：11月7日(木) 12:30~13:30 場所：ホテルグランテラス千歳
高橋利光姉妹クラブ委員長がとりまとめる。
- 2) 職場訪問例会について
日時：10月26日(木) 12:30~13:30 場所：麺や「文佐」 テーマ「女性が活躍する企業」
伊藤秀雄職業奉仕委員長がとりまとめる。
- 3) モロッコ地震救援基金について
2520地区ではR財国の国際奉仕基金から\$5,000を拠出。当クラブからは一人1,000円の義援金を送金。
- 4) 青少年剣道・野球大会について
剣道大会 10月は参加者が少なく大会開催が困難
12月に開催可能か検討中
野球大会 日時：11月18日(土)・19日(日)
場所：光ヶ丘球場、大東球場
開催はトーナメント制で行う。うどんを提供（登米シニアのお母さん方にも協力をお願いする）
- 5) シンガポール国際大会参加について
日時：2024年5月25日~29日
高橋利光委員長がとりまとめ、事前登録をする。
- 6) 若柳RC30周年記念祝賀会について
日時：11月18日(土) 16:00~ 場所：割烹「千鳥」
事前に先方クラブの意向を確認し、出席者のとりまとめをする。
- 7) 佐沼RCの創立60周年記念式典について
2025年5月17日(土)開催予定
詳細は近日中に四役で打ち合わせを行う。